

# 車種別取付資料

BOX No. 714152

車両情報

日産 エクストレイル

T32系

1/5ページ

令和2年11月～令和4年7月

❗️ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

## 重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、BCMユニット内のカブラの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

## ❗️ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B(商品コード:ESL55)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:N203K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(4/5ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

## ❗️ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。  
※エンジンスターターのリモコンと車両の電子キーを重ねた状態で送信操作するとエンジンが始動しません。(認証エラーになります)

## 重要！

シリアルNo. BR0005501以降の製品を必ず使用してください。  
シリアルNo. BR0005500以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

## ❗️ 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

- ・車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

止めネジ等



ナット



ビス



隠れネジ

# 車種別取付資料

BOX No. 714152

車両情報

日産 エクストレイル

T32系

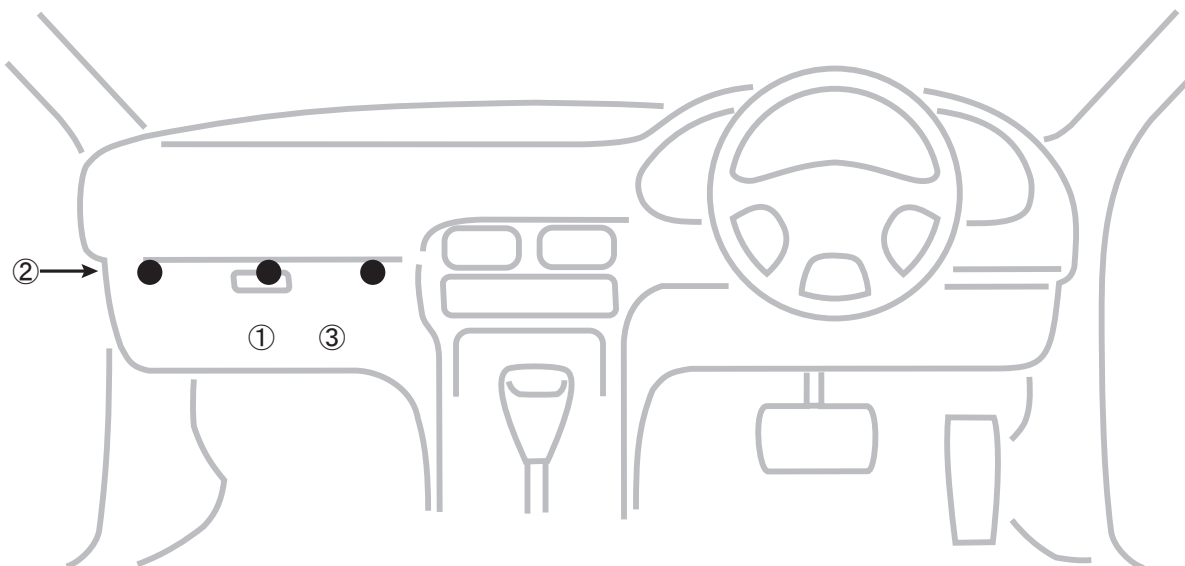
2/5ページ

令和2年11月～令和4年7月

❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、3/5～5/5ページをご覧ください。



❶ カバー類の取り外し方 ※トルクスドライバー（T-20）が必要になります。

- ① グローブBOXを外す。…フタを開き右下側のダンパーフックを外してから、グローブBOXを斜め上方向へ引っ張って外す。
- ② 左サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）へ引っ張り外す。
- ③ グローブBOX内のカバーを外す。…上側のネジ（トルクス●印 × 3本）を外してから手前側へ引っ張る。

止めネジ等



ナット ビス 隠れネジ

# 車種別取付資料

BOX No. 714152

車両情報

日産 エクストレイル

T32系

3/5ページ

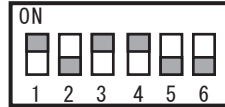
令和2年11月~令和4年7月

❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

## 重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。  
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、1番と3番と4番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

## ❶ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピーーツ	ブブツ	ピーーツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

- ❶ 専用ハーネスのアース(黒)  
取り付け位置：ヒューズBOX右側の板金固定ボルトへ共締め

## 専用ハーネス

N203S

## ❶ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ① 専用ハーネスの各配線、緑色/橙色/黄色/青色/赤色（4/5ページ参照）の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ② アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ③ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 714152

車両情報

日産 エクストレイル

T 3 2 系

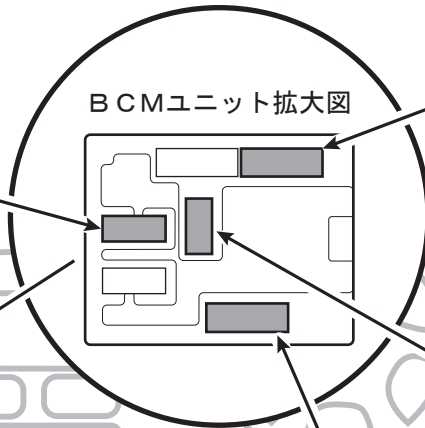
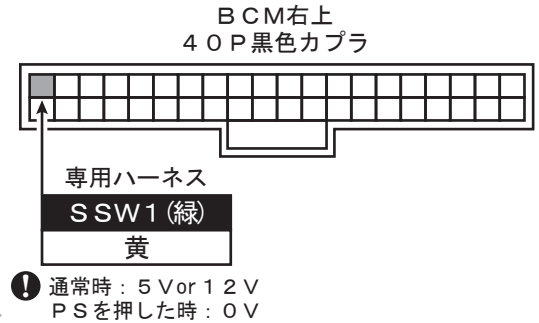
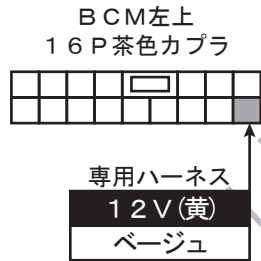
4 / 5 ページ

令和 2 年 1 1 月 ~ 令和 4 年 7 月

❶ プッシュボタンスタートシステム (電子キー) 付き車

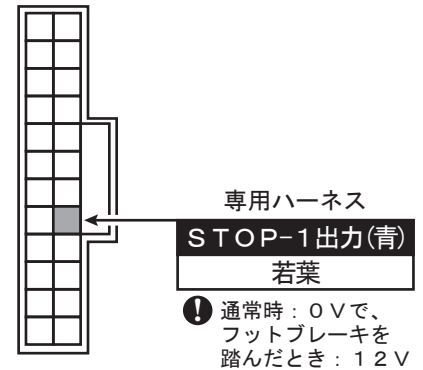
❶ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページを参照してください。

❷ CN 2 ハーネスの各配線の取り付けは 4 / 5 ページを参照してください。



❸ 専用ハーネス (N 2 0 3 S) の灰色線は接続しません。  
ビニールテープ等を使用して絶縁処理をしてください。

BCM中央  
24P黒色カプラ



**初期設定**

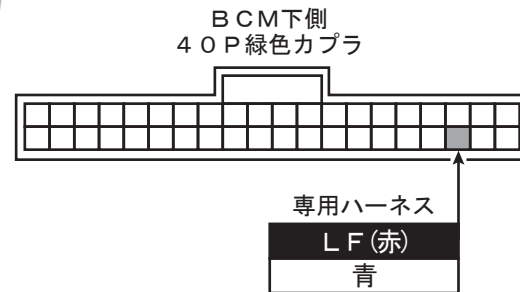
配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※ 設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (専用ハーネスの配線色)

車両配線色



注意! : LF (赤) を接続の際は必ず付属してある、白色のエレクトロタップを使用してください。  
(車両側の配線が細いため)

# 車種別取付資料

BOX No. 714152

車両情報

日産 エクストレイル

T 3 2系

5/5ページ

令和2年11月～令和4年7月

❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車

## ❶ 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドル中、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。エンジンスタートでアイドルを行い車両へ乗り込む際は、「オートアンロック機能」または「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。（取扱・取付説明書を参照）  
 ※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

## ❶ CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ（商品コード：EP171）を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❶ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

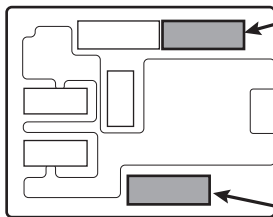
配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色

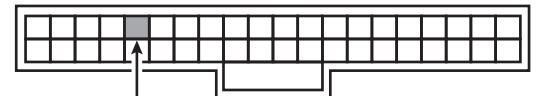
## ❶ 車両の電源ポジションの切り替えとオートACC機能について

車両の電源ポジションは、電子キーを携帯しているときにプッシュボタンを1回押すとIG電源がONします。もう1回プッシュボタンを押すとIG電源はOFFします。  
 オートACC機能により、車両はエンジンを停止してから（IG電源をOFFにしてから）13分間、自動でACC状態に切り替わります。  
 ナビゲーションシステム・オーディオもエンジン停止後の13分間は作動したままになりますが、車両側の機能による動作のため異常ではありません。  
 オートACC機能の詳細については、車両の取扱説明書をご確認ください。

BCMユニット拡大図

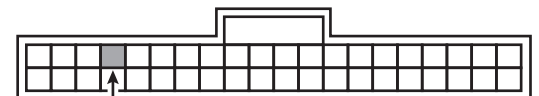


BCM右上  
40P黒色カプラ



オートアンロック (桃)  
黄

BCM下側  
40P緑色カプラ



ドア (紫)  
空色

❶ 運転席ドアの開閉のみ検出

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

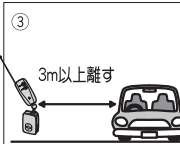
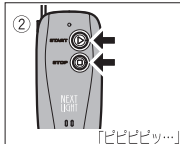
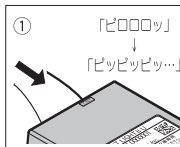
## 1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ❶ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

## 2 12V配線、GND線のチェック

- ❶ 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。  
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」は出ますか？

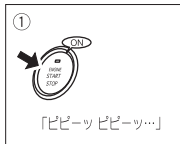


YES: 次のチェックへお進みください。  
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ❷ リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。  
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。  
❸ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。

## 3 LF配線のチェック

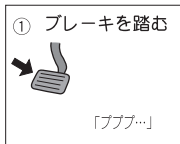
- ❶ 車両のプッシュボタンを1回押してください。  
・ブザー音が「ピピーツ ピピーツ」に変わりますか？



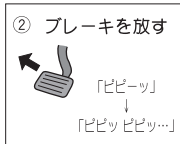
YES: 次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。

## 4 STOP-1出力配線のチェック

- ❶ 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。  
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

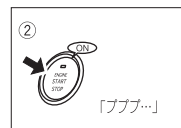


YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。



## 5 IG1入力配線のチェック

- ❶ リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。  
❷ 車両のプッシュボタンを1回押してIG電源をONにしてください。  
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

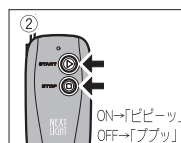


YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。  
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。

## 6 DIP-SWの設定とチェック

- ❶ DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。  
❷ リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。  
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーツ」、「OFF」の状態は「ブブツ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

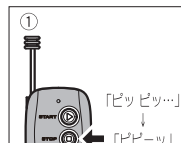


例: 2番と5番がONの場合  
「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」「ブブツ」「ピピーツ」「ブブツ」



## 7 配線セルフチェック完了

- ❶ リモコンで「STOP」操作をしてください。  
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーツ」が出ます。  
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーツ」が出て配線セルフチェック完了です。  
❷ 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



❶ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。